



令和7年度 東京都産業教育振興会主催・東京商工会議所後援

「作文コンクール」作品募集

応募資格

- ✎【中学校の部】東京都内の中学校、中等教育学校の前期課程、義務教育学校の後期課程（東京都産業教育振興会の会員校に限る。）に在籍する生徒。
- ✎【高等学校・専修学校等の部】東京都内の高等学校、専修学校、高等専門学校及び短期大学等（東京都産業教育振興会の会員校に限る。）に在籍し、専門教科・科目を履修している生徒及び学生。

作文の内容

- ✎ 中学校の技術・家庭科の学習、高等学校、専修学校、高等専門学校及び短期大学等における専門教科の学習、または勤労に関わる体験的な学習を通して、そこから得た人生観・職業観、自己の将来に対する考え方・心構え等について述べたもの。
- ✎ 原稿の文字数は、1200字以上1600字以内とする。原則として所定の原稿用紙またはA4判の400字詰め原稿用紙（20字×20行・縦書き）を使用する（パソコン等による原稿も可）。
所定の原稿用紙は、「東京都産業教育振興会」のウェブサイトからダウンロードできます。

応募締切り

- ✎ 令和7年9月12日(金)【消印有効】
※作品は学校ごとに取りまとめて応募します。
- ✎ 校内の応募締切り 令和7年 月 日()
- ✎ 担当の先生 _____ 先生

応募を威望する人は校長先生まで

詳しくは「東京都産業教育振興会」
のウェブサイトを御覧ください。

<https://www.tosanshin.org/>

入選・発表

- ✎ 選考結果は、11月上旬頃に、校長先生を通して連絡します。
- ✎ 入選者には、12月に行われる表彰式において賞状及び賞品を贈呈します。
- ✎ 入選した作品は、入選作品集『明日に生きる』（第36号）に掲載します。なお、作品は返却しません。
また、作品の著作権は本会に帰属します。

＜テーマ＞

- ①授業等を通して学び得たこと
- ②インターンシップや現場実習等によって学び得たこと
- ③職場体験やボランティア活動等によって学び得たこと
- ④つくることの喜び、ものづくりの喜び
- ⑤働くことの喜び ⑥学習に対する心構え
- ⑦私の生きがい ⑧私の進路、将来の夢 ⑨私の職業観
- ⑩その他（産業教育に関わる内容のもの）





令和7年度「作文コンクール」募集要項

1 趣 旨

東京都産業教育振興会の会員校である東京都内の中学校、中等教育学校、義務教育学校、高等学校、専修学校、高等専門学校及び短期大学等に在籍する生徒・学生を対象に、産業教育に関する作文の募集を通して、専門教科の学習や勤労への興味・関心や意欲を喚起し、将来の職業人の育成を図り、もって東京の産業教育の振興と発展に資する。

2 主 催

東京都産業教育振興会

3 後 援

東京商工会議所

4 作文の内容

中学校の技術・家庭科の学習もしくは高等学校や専修学校等における専門教科の学習、または勤労に関わる体験的な学習を通して経験したことを踏まえて、そこから得た人生観・職業観、自己の将来に対する考え方・心構え等について述べたもの。

【テーマ】

作文の内容について、次のテーマ番号（①～⑩）から関係するものを選択して応募票の欄に記入する。

- ①授業等を通して学び得たこと
- ②インターンシップや現場実習等によって学び得たこと
- ③職場体験やボランティア活動等によって学び得たこと
- ④つくることの喜び、ものづくりの喜び
- ⑤働くことの喜び
- ⑥学習に対する心構え
- ⑦私の生きがい
- ⑧私の進路、将来の夢
- ⑨私の職業観
- ⑩その他（産業教育に関わる内容のもの）

5 作文の題名

作文の内容に沿った「題名」を付ける。

6 応募資格

(1) 中学校の部

東京都内の中学校、中等教育学校の前期課程、義務教育学校の後期課程（東京都産業教育振興会の会員校に限る。）に在籍する生徒

(2) 高等学校・専修学校等の部

東京都内の高等学校、専修学校、高等専門学校及び短期大学等（東京都産業教育振興会の会員校に限る。）に在籍し、専門教科・科目を履修している生徒及び学生

7 応募期限

令和7年9月12日（金）【消印有効】

8 応募方法

(1) 作成上の注意

ア 原則として所定の原稿用紙またはA4判の400字詰め原稿用紙（20字×20行・縦書き）を使用する（パソコン等で作成した原稿も可）。なお、生徒指導上の都合で、B4判400字詰め原稿用紙（20字×20行・縦書き）を使用することは可とする。

- イ 原稿用紙の1枚目右端余白に題名と氏名を書く(校名、学科名、学年等は書かない。)
 ウ 原稿の文字数は、1200字以上1600字以内とする(改行による空白は、字数に含める。字数等に過不足がある場合は選外となるので注意すること。)
 エ 原稿の欄外右下にページ数を記載する。
 オ 自筆で作品を書く場合は2B以上の濃い鉛筆等を用いて、丁寧かつ鮮明に書くこと。

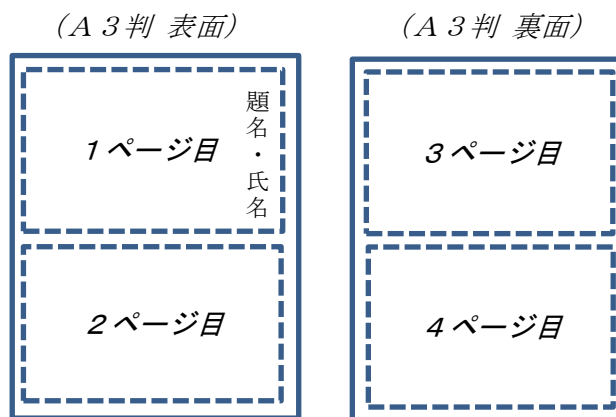
(2) 提出物

ア 作文原稿(原本)

【生徒ごとに】**1部**(原本の上に応募票を付けて、左上をステープラーで止める。)

イ 作文原稿(コピー)

【生徒ごとに】**3部**(A4判の原稿用紙を用いた場合には、順番に並べてA3判両面印刷し提出する。両面印刷ができない場合は、それぞれ左上をステープラーで止めて提出する。作文原稿にB4判を用いた場合には、必ずA4判に縮小コピーして印刷し提出すること。)



ウ 応募者一覧表

【学校全体で】**1部**(応募者は1校10名以内とする。ただし、複数の課程を有する学校(全定通併置校等)については、それぞれの課程ごとに1校の扱いとする。)

9 発 表

入選者の氏名は11月上旬頃に関係学校長へ連絡する。また、入選者の作文は作文コンクール入選作品集『明日に生きる』(第35号)に掲載するとともに、東京都産業教育振興会ホームページに掲載する。

なお、入選作品の掲載に際し人権上の配慮等が必要な場合、事務局の判断において、その趣旨を損なわない範囲で字句の削除や修正等を行うことがある。

10 表 彰

入選者に対して12月中旬頃に表彰式を行い、本会より賞状及び賞品を授与する。なお、選外者には参加賞を贈呈し、学校長宛てに送付する。

11 その他

- (1) 応募作文は、未発表かつオリジナルのものであること。
- (2) 盗作や不適切な引用等があった場合、審査の対象外とする。書籍やインターネット等から他者の文章を引用する場合は、引用した文章にかぎ括弧をつけて自分の文章と明確に区別したうえで、必ず出典を記載すること。
- (3) 作文中に特定の人物が登場する場合には、その方から公開に関する了解を得ておくこと。
- (4) 応募作文は返却しない。
- (5) 応募作文の著作権は、東京都産業教育振興会に帰属するものとする。
- (6) 作文中には個人名や具体的な店名、事業所名は記載せず、一般的な名称を記載するようにすること(例: ○○保育園→保育所、△△△イレブン→コンビニエンスストア)。

12 提出物の送付先及び問合せ先

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 都庁第二本庁舎15階北側
 教育庁都立学校教育部高等学校教育課内 東京都産業教育振興会「作文コンクール」担当
 電話 03(5320)6729

[illegible]

1200

1000

No 3

[illegible]

1600

1400

No 4

[illegible]
$$20 \times 20$$

題名

氏名

令和7年度「作文コンクール」応募票

題名	テーマ番号

ふりがな	氏名	学年	学校名



〔注〕 作文原稿（原本）の上に、この用紙を付けて、左上をステープラーで止める。
作文原稿（コピー）には添付不要。